



足立区立洲江小学校

開かれた学校づくり協議会 通信

令和5年9月吉日発行

令和5年度第2号

 洲江小学校開かれた学校づくり協議会会長
 洲江小学校校長

 大西 るり子
 向山 敦子

重陽の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

第2回目の開かれた学校づくり協議会を開催いたしました。引き続き、開かれた学校づくり協議会や保護者、地域の皆様方の変わらぬご支援をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

第1回協議会

令和5年7月31日(月) 18:30~20:00

会場：会議室

司会：副校長 榎本勇夫

記録：主幹教諭 虻 慎一



議題

- (1) 会長あいさつ
- (2) 校長あいさつ
- (3) 教育委員会あいさつ
- (4) 区学力調査の結果について
- (5) 前期の学校公開を振り返って
- (6) あい・愛げやきまつりについて
- (7) 意見交換



1 会長あいさつ 【大西会長より】

- ・連日暑い日が続きますが、皆様体調はいかがでしょう。いつも開かれた学校づくり協議会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
- ・新型コロナウイルス感染症も5類になり、各地で様々なイベントが再開されつつあり、先日は竹の塚上町会の盆踊りまつりも実施されました。
- ・開かれた学校づくり協議会ではあい・愛げやきまつりで出店する予定です。皆様のご協力をお願いします。

2 校長あいさつ

- ・前回の開かれた学校づくり協議会から早2カ月。体育学習発表会や4組の日光自然教室など、多くの行事を実施することができました。
- ・花いっぱい運動では、委員会の児童と一緒に、球根や苗をたくさん植えました。もう少し育ったら撮影して提出する予定です。

- ・学校公開にもご来校いただきありがとうございます。5・6年生が落ち着いて生活できており、リーダーとして模範となる行動ができています。そのおかげで校内も落ち着いています。
- ・一方で、落ち着かない児童も一部います。その児童にはスクールアシスタントがついて、落ち着いて学習、生活できるようにサポートをしてもらっています。
- ・不登校児童は現在6人です。いずれの児童も原因は友達関係ではありません。様々な事情があります。放課後の登校など、その子に合った方法での学校との連携はできていますが、通常の登校は難しい状況が続いています。
- ・いじめアンケートでは、「いじめられている」との回答が25件ありました。現在聞き取りと指導を済ませ、2カ月を目途に経過観察中です。
- ・酷暑のため、夏季水泳が実施できない日が続いています。気温と水温が高く、熱中症対策のため、足立区全域で中止が相次いでいます。残りの日程も厳しいかもしれません。サマースクールは暑い中きちんと来て学習に取り組んでいます。
- ・竹の塚上町会の盆踊りに副校長と参加してきました。湊江音頭も流していただき、子供たちが元気に踊っていました。ありがとうございました。
- ・長い夏休みです。地域での児童の様子を見ていただき、いいことは褒め、いけないことは注意し、健全育成にご協力いただきたいと思います。

3 教育委員会あいさつ 【学校支援課 伊藤様より】

- ・日頃から学校教育にご支援賜りありがとうございます。
- ・学校給食無償化について、区では10月を目途に動いていますが、現時点では報告できる内容がありません。8月下旬の議会で決定する見通しなので、次回以降の協議会で報告します。
- ・校庭に埋まっている釘の件について、各校の用務主事などに協力いただき目視で確認しました。今後、金属探知機（8月下旬に納品予定）で9月以降に確認作業を行う予定です。

4 区学力調査の結果について 【校長より】

- ・学校全体での通過率は2教科平均で81.3%でした。区の平均からは2ポイント下回りましたが、昨年度よりは1.6ポイント上がりました。通過率は8割以上を目標にしており、目標は達成したのですが他校も頑張っているため、区内の平均も上がっています。
- ・経年比較で6年生の算数の通過率が10ポイント上がりました。昨年度の1～3月に全教員で放課後補充学習を行った成果が出たのだと思います。
- ・同じく経年比較で5年生の算数は20ポイント下がりました。学習への集中力に課題があったことが原因だと思います。全教職員で補充学習を実施し、定着を図っていきます。
- ・意識調査の結果からは、「授業が分かる」「将来の夢をもっている」など湊江小の児童は一生懸命取り組んでおり、自己肯定感が高いことが分かりました。一方で「勉強が好き」「家で宿題以外の勉強をしている」など数値の低いものもありました。結果を受け、子供たちのやる気を維持しながら学力向上に取り組んでいきます。
- ・学力向上の取り組みとして、朝の「パワーUPタイム」や「けやきタイム」、「放課後けやき」などを実施しています。7月に行った「算数・漢字コンテスト」では、子供たちのモチベーションが上がり、やり遂げることの満足感が得られていると感じました。まだ合格できていない児童も休み明けに再テストを行います。どうしても合格できない子は、その子なりの目標を設定して実施していきます。
- ・これからは主体的に学ぶ対話的に学ぶことが大切とされています。見通しをもって粘り強く、協働的に学ぶことのできる児童を育成していきます。

- ・サマースクールも実施中です。子供たちは暑い中登校して学習をがんばっています。今年度はそれに加え、5・6年生が苦手な単元にしぼり、足立区の設定した AI ドリルに取り組む「AI ドリル活用型サマースクール」を実施しています。5年生は清水、6年生は虻が指導して実施しました。どちらも集中して取り組めていました。

5 前期の学校公開を振り返って（学校評価・授業診断の結果について）【副校長 榎本より】

※別紙参照

(1) 項目について おおむね良い評価でした。

(2) 教室の環境について

- ・「落ち着いていない教室がある」という意見をいただきました。学級によって取り組みに差があります。クラスや学校の規律を徹底することで改善を図ります。
- ・ロッカーからリュックサックやランドセルの紐が出ている件についても、引っかかって転倒する恐れもあり危険です。向きをそろえて入れること、紐をしっかりとしまうことについて再度指導します。
- ・児童机もゆったりとした並びになるようにしていきます。児童の座席については、以前は児童机を2つずつ付けて座っていましたが、現在はコロナ禍で定着した一人一人離れた形を継続しています。理由はその方が児童のパーソナルスペースが保たれ、学習に集中できるためです。

(3) 児童の学習態度・生活態度について

- ・「落ち着かないクラスがある」「学習に取り組めていない児童がいた」という意見をいただきました。スクールアシスタントによる個別の支援を充実させること、複数で対応をすることなどにより、改善を図ります。新採の教員も多いので、指導担当の教員から指導を行うとともに、管理職も授業観察や指導を行います。
- ・「中休み後の授業の際、下敷きであおぎながら授業を受けていた」という意見をいただきました。あおぎながらの授業はよいことではありません。休み時間明けの授業でも涼む時間、学ぶ時間と分けてメリハリをしっかりとつけていきます。

(4) 学校全体について

- ・「あいさつできる子が少ない」という意見については、教員からあいさつをしっかりとしていくことを継続し、あいさつをしっかりと返すことを身に付けさせていきます。そこから段階的に主体的にあいさつをする体験をさせていきたいと考えています。開かれた学校づくり協議会の皆様にもあいさつをしていただき、児童の返事がなければ指導をしていただけると幸いです。
- ・ここまでお伝えしたこと以外でも、お気づきのことがありましたら、ご指摘をお願いします。

6 あい・愛けやきまつりについて

- ・開かれた学校づくり協議会としては、「飲食はなし」「今年も缶バッジで」と計画しています。缶バッジの試作を会議室で実施予定です。
- ・PTAでは、看板やチケットなどの用意をよろしくお願いします。
- ・昨年度機械2台中1台が動かなかったので、リハーサルを行いたいです。
- ・もう一台買う必要があるのではありませんか。⇒昨年度の状況を踏まえると大丈夫かと思えます。

7 意見交換

【最近の湊江小の様子】

- ・現在サマースクールを実施しています。苦手な学習を中心に補充学習を進めています。
- ・校長の話にもあったように、5年生は落ち着いて学習できています。その影響か、「漢字・計算コンテスト」でも合格できる児童が増え、夏休み前に多くの児童が合格（80点以上）できました。学力の課題を解消できるよう、じっくり取り組んでいきます。
- ・気温が高く、夏季水泳を含め水泳指導ができない日が続いています。熱中症対策のためにも校帽をかぶることは大切です。「ルールだからかぶりなさい」ではなく、「熱中症が心配だからかぶりなさい」と声をかけることで児童も納得してかぶるようにしていきたいです。

【放課後子供教室について】

- ・スタッフの数が不足しています。それによって実施不可だと子供たちが可哀想です。週1でもいいのでできる方を知っていたら紹介いただきたいです。
- ・総勢17人で実施していましたが、家庭の都合などでおやめになった方もいます。まんべんなく進められるよう、ご協力をお願いします。
- ・服装などに制限はありますか。 ⇒ ありません。

【スクールアシスタントの募集について】

- ・ちょっかいを出したり、声を出したり立ち歩いたりしてしまう児童がいます。その子たちもスクールアシスタントについてもらえるとトラブルが減り、集中して学習に取り組むことができるようになります。一人の児童に寄り添い、声をかけてくれる人を探しています。校内でスクールアシスタントを付けたいけれど、人が見つからない、という児童が現状4名います。
- ・時間は応相談で週1回でも可能です。最大で1日6時間、週5日です。行事のみなどの形も可能です。周りに「やってもいい」という人がいたら紹介をしてほしいです。年齢制限はなく、大学生でも可能です。

【自由意見】

- ・竹の塚上町会の盆踊りを見て、子供たちが出店や夏祭りを楽しみにしていることを感じました。足立の花火も70万人。小さなイベントでもやっていきたいです。
- ・竹の塚上町会盆踊り。子供たちがどうしたら踊ってくれるかが課題だったので、検討した結果、湊江音頭を実施することとなりました。校長先生、副校長先生の来訪のもと想像以上にたくさん踊ってくれて、感動しました。
- ・保育園でも指導が入りにくく、個別対応が必要など、配慮を要するお子さんが増えています。担任一人で対応するのは大変だと思うので、アシスタントなどが増えるのはありがたいと思います。酷暑で外遊びもプールも実施できず、活動を工夫して過ごしています。
- ・コロナ禍は子供たちに大きな影響を与えたと思います。学校生活が正常ではなく、リモートが充実しても対面に勝るものはないと感じました。収束して半年、3年間を経験した子供たちにどのような影響を与えたと思いますか
 - ⇒ 児童も教員も経験していない活動が多くあり、対面での集会や体育学習発表会の大玉送りなど、児童のみならず初体験の教員も多い状況でした。意図的に経験させるとともに、丁寧に確認していく必要があると感じました。
 - ⇒ 湊江っ子クラブでは、コロナ禍で実施できないことが多くあり、再開時はどうなることやらと思っていましたが、できていなかった分、子供たちの熱気がすごいです。最近では暑さのため外遊びできない日が続いていましたが、エアコンの効く体育館を借りて実施しています。ドッジボールなどの試合では、大

人が入ることで仲良く遊んでいます。また、30分に1回の休憩、水分補給などしっかり守ることができていて素晴らしいです。遊べることにに対する喜びが見て取れます。

・着衣水泳の指導はどうなっていますか。

⇒ 6年生が夏休み明けに実施予定です。水の事件も多数発生しているので、一度服を着て水に入り、動きにくさなどを経験しておくことが大切だと思います。

・子供たちの様子を見てみると、自分が小学校のころより落ち着いていると感じます。今の淵江小の子供たちは恵まれていると思います。近隣のPTA 会長同士の会話でも「淵江小は大丈夫でしょ。」と言われていました。いい環境で学べていて感謝しています。

・クリーン作戦は、去年は計画したものの中止になり、今年やっと実施できました。約70名が参加し、滞りなく実施できました。今後もイベントを実施していきたいと思います。

・マスクを取らない児童が多いと感じました。恥ずかしいという気持ちもあるのかもしれませんが、先生方が「マスクを取って」と声をかけてもギリギリまで外さない児童が多かったように感じます。熱中症対策と感染対策のバランスが、難しいと思いました。

・保護司の話し合いに参加してきました。保護司のお世話になっている人が身近にいないので、実感はありませんでしたが、覚醒剤など犯罪が低年齢化し、身近になってきていると感じました。

・外が暑すぎて、子供を外に連れ出せません。プールも中止になっているので体力を消耗するのも難しいです。タブレット端末でできる「キーボー島」に熱中しているので、それで時間を使っています。

・いろいろな会合に参加していますが、淵江小のPTAは一致団結していて自慢です。地域の皆さんや開かれた学校づくり協議会の皆様にも時間をとっていただき、団結して頂いてありがたいです。今後もお願いします。

・4年生ぐらいになると言葉使いが気になります。トラブルに発展することもあるので、みんなで指導をしていきたいです。

⇒ 学校でも指導していきます。皆さんも気になるようでしたら、その場で指導いただき、学校にもご連絡ください。

・先生方の働き方改革について。小・中学校の先生の3Kが話題になっていますが、足立区の先生の働き方は特に大変と大学などとの連携、話し合いの際に聞きます。先生方が楽に働けるようになるとよいのですが・・・。

